

寺報

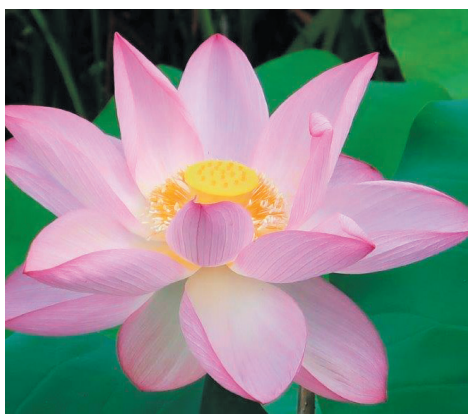
常清寺だより

住職挨拶

榮玉山 常清寺 第二十三世

住職 片山慶宣

今年も年の暮れが近づき、檀信徒の皆様もあわただしくお過ごしのことと存じます。本年は五月下旬より十月後半になっても例年に増して厳しい暑さが続き体調を崩されたお檀家の皆様も多々いらっしゃることと思います。宗門でも令和十三年の宗祖日蓮大聖人第七百五十遠忌をお迎える準備が始まりました。総本山身延山、大本山、本山末端寺院でも計画が立てられております。当山でも開山三百五十年記念事業と合わせお寺内装工事に取り掛かります。まずは地下ホールより始め地下ホール修了後一階ホールに取り掛かります。一



取材した蓮の花



取材した蓮の花



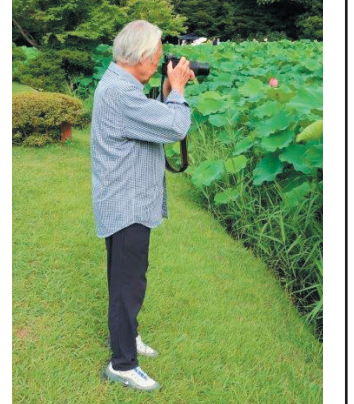
今も変わらない三溪園の風景

焙烙灸(ほうろくきゅう)

七月二十四日、八月二十四日の両日、午後一時三〇分より本堂でほうろく灸の行事が行われました。毎年盛夏の時期に「ほうろく」素焼きのお皿にモグサを置いて灸を据え、夏を元気に過ごすための行事で、参加の皆様はそれぞれ体の不調箇所にはうろくを置き体調を整えています。お灸といっても熱いものではなく心地よい暖かさのお灸です。来年は是非ご家族でご参加いただき「ほうろく灸」をご体験ください。



撮影中の広報委員矢島さん



撮影中の広報委員大野さん

さて再来年(令和八年)春に常清寺開山三百五十年、第二十四世入寺式を迎える運びとなります。来年の二月二十日に行われる総代会、護持会、世話人会合同会議で日程が決定致します。勸募につきましては檀信徒の皆様には大変なお願いを致しましたが、甚大なるご理解を頂き目標金額まで今少しです。まだお申し込みいただけない檀信徒の皆様今一度ご考察頂きますようお願い申し上げます。まだまだ油断の出来ない状況のコロナ並びにインフルエンザですがくれぐれもお体御自愛し良い年をお迎え下さい。

令和7年度・修養会・清正公開催日

修養会題目会		久保山
1月12日	修養会	午後1時30分より
2月12日	修養会	
3月12日	修養会	
4月12日	修養会	
5月 5日	国禱会	午前10時より午後4時まで
5月	自我偈百部経の為お休み	
6月12日	修養会	午後1時30分より
7月12日	施餓鬼法要	新盆 午前11時・一般 午後2時
8月12日	旧盆回向の為お休み	
9月12日	修養会	午後1時30分より
10月12日	お会式	
11月12日	修養会	
12月12日	修養会	



清正公祈禱会		長者町	久保山
1月24日	清正公祈禱会	午前11時より	午後1時30分より
2月20日	一慶院上人 祥月命日法要		
3月24日	春彼岸回向の為お休み		
4月24日	清正公祈禱会	午前11時より	午後1時30分より
5月 5日	国禱会	午後2時より	午前10時～午後4時まで
5月24日	国禱会の為お休み		
6月24日	清正公祈禱会	午前11時より	午後1時30分より
7月24日	清正公祈禱会(ほうろく灸)		
8月24日	夏休み		
9月24日	秋彼岸回向の為お休み		
10月22日	清正公祈禱会(水子供養)	午前11時より	午後1時30分より
11月22日	不染院上人祥月命日		
12月24日	清正公祈禱会		

1月1日午前0時より新年祝祈会厳修御参加お待ち申し上げます

郵便局振込料金について

護持会等お願いを致しております赤い振込用紙の場合、窓口・ATM・通帳・カード払いの場合、手数料は掛かりませんが、現金払いの時は一〇〇円の手数料が掛かります。ご注意ください。

新年祝禱会

十二月三十一日午後十一時三十分より納めの法要
一月一日午前〇時より新年祝禱会
簡単なお食事の用意を致します。ご参加をお待ち致します。

護持会費納入のお願い

当山護持、運営の大切な浄財です。檀信徒の皆様のご協力を、お願い申し上げます。なお事務処理上、同封の振り込み用紙をご利用頂ければ幸いです。

一口 一万円

★宛名、住所変更、あるいは間違えがございましたら、お知らせ下さい。

★例年の如く方除けのお札を同封致します。大掃除が済みましたら、玄関の内側、上の方に、金色の方を家の中に向けてお張り下さい。

★御法要希望の方は土、日曜日は法要が多数重なります。御希望の日は早めにお知らせ下さい。お塔婆希望の方は二週間前FAX又は、お手紙で、読み仮名を付け、お知らせ下さい。

郵便番号

二三二一〇〇〇七

住所

横浜市南区清水ヶ丘二三一

日蓮宗

榮玉山 常清寺

住職

片山慶宣

電話

〇四五二二二一八六六二

FAX

〇四五二二二一三〇二八

副住職のお便り

副住職 片山徳宣

合掌

今年も残り僅かとなってまいりました。皆様御健勝の事と拝察致します。

本年は年明け早々に能登半島地震、羽田空港の飛行機事故と非常に大きな震災・事故から始まる一年でした。私自身は震災のあった元日は大晦日からの対応で仮眠を取っていた中で目を覚ましテレビを観たらとんでもないことが起きてるとしばらく茫然としてしまいました。すぐにお塔婆を書き明るる日に御回向致したところの羽田空港の事故・・・

日本がどうなるんだらうと相当の不安から始まっていきました。

ただ暗いことばかりでなく、パリオリンピックではメダルを四十五個獲得、ベイスターズの日本シリーズ優勝、大谷選手の活躍ワールドシリーズ制覇等の明るい事もありました。暗い事ばかり思うより明るい事を思い出す方が気持ちが前向きになります。皆様も今年一年で大切な方を

亡くしたり悲しい事がお有りだったかもしれません。令和七年を明るく迎える様に新年早々より御祈願致します。

追伸 お寺から一点お願いが御座います。

一点目「お寺の転送電話」について
近年お寺も常駐しているのが住職・母・私と三人です。また二人もそれなりに年を重ねてまいりまして電話の対応が難しい(近年の電話からの犯罪等)ため、副住職が不在、もしくは妹がお寺に居る時は転送電話から御檀家に電話する事が御座います。お手数ではありますが転送電話の番号も登録頂きますと不便が解消されますので宜しくお願い致します。**10801-67641-2910**です。

二点目「駐車場」について

お寺の駐車場が広くなりましてが今後ご法事等で常清寺にお越しになる際に車両が三台までなら縦一列で停めて頂きますと出れない問題が生じません。今までは丸尾さんが交通整理をしてくれましたが亡くなった今は出来ません。円滑に出入りが出来るよう御協力お願い致します。車両の制限では御座いません。再拝

「大本山池上本門寺・本山大坊本行寺」そして三溪園取材のお話

常清寺開山三五〇年

記念事業広報委員会 委員長 我妻隆介

常清寺は令和八年二月に開山三五〇年の節目を迎えます。昨年春、発足した広報委員会はこの記念すべき慶事の記念誌を発行すべく活動を始めています。記念誌の資料集めのためタイトルの三か所を取材しましたので概要をお話しさせていただきます。

「大本山池上本門寺・

本山大坊本行寺」

公安五年(一二八二年)九月八日、病を得た日蓮大聖人は湯治療養のため身延を離れ、常陸(茨城県)へ向かい、同年九月十八日、武蔵国(東京都)の郷主で日蓮宗信者(大檀越)の池上宗仲公の館に到着しました。しかし病は重く同年一〇月十三日朝、六十一

歳のご生涯を閉じられました。池上本門寺は大聖人ご入滅後、池上宗仲公が土地を寄進され寺の礎が築かれました。

池上本門寺



総門と此経難路坂(96段の階段)



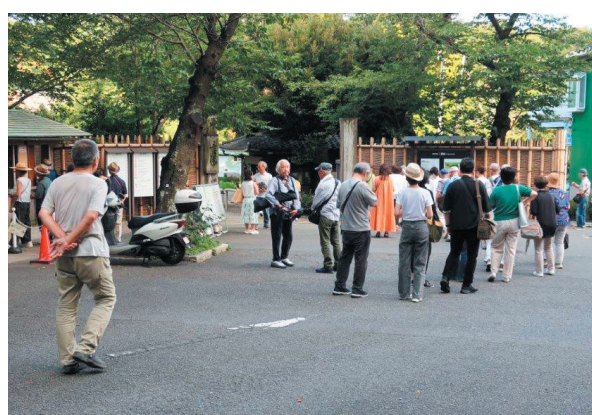
大堂(祖師堂)

「三溪園」

記念誌の背景やカットに蓮の花、桜、富士山を使いたいと思っております。今回は蓮の花を取材しました。横浜で「蓮の花」と言えば三溪園です。三溪園では今年七月二〇日、八月十二日まで「観蓮会」が行われました。

八月上旬、広報委員の大野さん、同矢島さん、我妻の三人で取材に訪れました。良い写真が沢山撮れましたのできつと記念誌をきれいに飾ってくださることでしよう。

三溪園



朝7時の開門前に沢山の来客



五重の塔(国重文)(1608年建立)



経蔵(手前)と清正公堂(奥)



多宝塔(日蓮大聖人お茶毘所跡)

本門寺に隣接する大坊本行寺は日蓮大聖人がご入滅された地(霊場)です。大聖人ご入滅後、池上宗仲公は日澄上人に館を寄進しお寺としました。長崇山本行寺(通称「大坊」)です。

大坊本行寺



大坊本行寺への案内板



大坊本行寺本堂



ご臨終の間裏側の見事な庭園



大坊本行寺・ご臨終の間(右はお会式桜)

本門寺、本行寺は東急池上线池上駅から徒歩一〇数分、周囲は本門寺の末寺多数があり又、門前町の静かなたたずまいでとてもいい所です。取材は広報委員の大野さんと我妻で行いました。